

# 花咲ふくい産

## 越のルビー栽培カレンダー



**土づくり**  
堆肥を利用し施肥、畝立ての準備を行います。

**畝立て**  
果実を甘くするため土壌中の根から吸収する水分を制限します。そのため畝は高さ約30cmと高くなります。

**追肥**  
定植後、3段開花より追肥を行います。あとは5段開花、7段開花と追肥を行います。また、粘着板にて病害虫の防除を行います。

**誘引**  
直立に紐で固定します。草丈が高くなるにつれ、作業が行いやすい様に斜めに誘引していきます。

**剪葉**  
葉が茂ってきたら、風通しを良くするため、3分の1程を剪葉します。また、日焼け果を防止する効果もあります。

期 間		作 業
半促成	抑制	
2月上旬	5月中旬	土作り
2月下旬	5月下旬	畝立て
3月中旬	6月下旬	定 植
4月上旬	7月上旬	
4月中旬	7月中旬	追 肥
4月下旬	7月下旬	整 枝
4月下旬	7月下旬	誘 引
5月上旬	8月上旬	
5月上旬	8月上旬	マルハナバチ交配着果
6月上旬	9月上旬	
8月中旬	11月下旬	剪 葉
		収 穫
		出 荷

**定 植**  
半促成での定植は温暖な日を選んで行い、暖かいうちに終わるようにします。  
抑制での定植はハウス内の温度が低いときに行います。

**整 枝**  
主枝と脇芽を伸ばし1株から2本仕立てとします。仕立てる脇芽が決まったら、速やかにその他の脇芽かきを行います。

**マルハナバチ交配**  
開 花 ~ 着 果  
実がたくさんつくように、ハウス内にマルハナバチを導入します。蜂の活動はバイトマークの有無で確認します。

**収 穫**  
出 荷  
果実全体が鮮紅色になったものを収穫します。尚、日持ちを良くするために、収穫は果実温度が低い早朝に行います。  
花が咲いてから時期によっても変わりますが、約45日~60日で収穫となります。

虫取り粘着板・防虫ネット・天敵・防蛾灯を使用し、農薬を極力使用しない努力を行っています。

堆肥で土作りを行っています。良い土はおいしい果実の基本です。

土の中の生物にも無理が無いように化学肥料を極力減らしています。

平成15年に花咲ふくいミディトマト部会全員がエコファーマーに認定されました。地球や故郷、そしてこの越のルビーを食べる人々の事を思いながら次のことを実践しています。



ミディトマト専門部会 部会長 飛田 俊朗

程良い酸味と甘みが高く、美味しいですよ。トマトはビタミンCを多く含み、リコピンはガンの予防効果がありますのでぜひご賞味して下さい。

当部会では皆様に安心・安全をお届けします。